

令和6年度 第2回公設宮代福祉医療センター運営懇話会会議録

開催日時	令和6年10月28日(月) 午後1時30分～午後2時40分	
開催場所	公設宮代福祉医療センター 3階会議室	
出席者	委員	木村由美子会長、今岡京子副会長、大高達委員、上条いく子委員、小暮正代委員、重田勝治委員、関根佐智子委員、関根美和委員、村山ふさ江委員
	事務局	石井英利センター長、宮崎康之診療所長、秋山耕治事務次長、曾根一浩係長、草野公浩健康介護課長、竹花治保健センター所長、石井栄主幹
欠席者	なし	
傍聴者	なし	
配布資料	次第、運営懇話会資料	
会議録作成者	石井	

1. 開会（進行：竹花所長）

2. 公設宮代福祉医療センター長あいさつ

3. 運営懇話会会長あいさつ

4. 議事（進行：木村会長）

1) 令和6年度上半期公設宮代福祉医療センター利用状況について

（事務局より説明）

－質疑応答－

委員 訪問介護が再開されていない。今後の見通しは。

事務局 現状ではニーズがない。

委員 入院の延べ人数が去年より増えているが、入退院数ではバランスが取れている。これは入院期間が短い患者さんが多かったという捉え方でよいか。

事務局 そのとおりである。

委員 他にはどういう患者さんが入院しているか。

事務局 長期療養している方。

2) 令和6年度上半期公設宮代福祉医療センター損益計算書について

（事務局より説明）

－質疑応答－

- 委員 収益が減り費用が増加している状況で、下期に向け検討していることがあるか。また、未払金の貸倒処理の内容について教えてほしい。
- 事務局 未払金については個人情報に関わるため控えたい。会計処理に従い処理をしている。
- 委員 複数件数なのか。
- 事務局 複数ではなく1件。また、町内全体の医療介護サービスが供給過多の状況である。特に老健の場合町内で160床あり、宮代町の介護保険利用者が100人いない。特養の場合は315床あり、200人いない。200床近く使われていない。また、通所リハビリも定員の7割程度の利用者しかおらず、デイサービスも定員の5割程度の利用者しかいないため供給過剰の状態であり、なかなか厳しい状況である。
- 委員 介護保険事業は厳しいのはわかるが、医療はどうか。
- 事務局 医療も同様であり、上期は諸事情により外来体制が整わなかった部分もある。診療報酬や介護報酬が上がらなければ収益も増えない。職員が退職しても補充できない状況では少ない人員で対応していくしかない。
- 委員 本当に町内の介護事業は供給過多なのか。
- 事務局 計画の数値と現状が乖離しており、計画の数値で受入準備をしているため。
- 委員 コロナの影響で在宅を利用される方が増えているのか。
- 事務局 分析はしていないが、そのような話は聞く。
- 委員 税引後当期利益がマイナス1,000万近くとなり、前年度がよかったから急激に減ってきたのではと思う。また、前年度収益がよかった影響で寄付金が大きく増えたのもマイナスの要因になったのではないか。
- 事務局 寄付金も要因ではあるが、物価高による利用控えも収益に影響している。
- 委員 室料差額収益がマイナスとなっているが、どれくらいの差額料をとってなぜ減ったのか。
- 事務局 個室で3,300円と6,600円の2種類ある。看護師の人数等の問題があり対応できる体制が整ってなかった。
- 委員 他市の大病院でも医師が少ないように感じる。宮代町の場合、大病院がなく個人病院に頼る機会が増えるため、公設宮代福祉医療センターは大切なポジションだと思う。
- 委員 埼玉県の中でも利根医療圏、秩父医療圏は医師の数が少ないと思う。
- 事務局 秩父医療圏では心臓疾患の救急では圏内では対応できないため、圏外の総合病院に時間を要して救急搬送するケースもある。ただ、宮代町の場合は比較的近い春日部市、杉戸町、幸手市、久喜市、白岡市の病院と連携しながら対応できる。
- 委員 例えば心筋梗塞とか脳梗塞とかは、どこの病院が対応できるのか。
- 事務局 近隣の総合病院は循環器科を持っているので、春日部中央病院、東埼玉総合病院、久喜総合病院、蓮田病院、白岡中央病院が対応できる。

- 委員 マイナンバー保険証の移行への対応及びトラブルはどうか。
事務局 移行は済んでいて、現在10%程度利用している。大きなトラブルはない。
委員 コロナワクチン接種はどうなっているか。
事務局 予約制でやっている。

3) 令和6年度上半期公設宮代福祉医療センターの取組について

(事務局より説明)

－質疑応答－

- 委員 毎月のように工夫してイベントを実施され、利用者は喜んでいると思う。大変さが見て取れる。
委員 外部は入れているのか。
事務局 まだ積極的には入っていない。
委員 スタッフが少ない。
事務局 雇用事情が変化し、介護職に限らず医療職も求人難。昔ほど多くのスタッフを揃えることは難しい。ただ、配置の必要人数を下回することは当然ない。
委員 前の資料で広告宣伝費が0円とは、積極的に求人をしていないということか。
事務局 あまり効果が見込めなかった部分があった。今はホームページで掲載している。また、派遣や紹介に関しては毎日情報が入ってくるが、手数料が年収の30%となっており、派遣で雇用することは難しい。

4) 運営に関する意見・要望等について

－質疑応答－

- 委員 外来の診療時間が16時まで延長され、患者さんの反応はどうか。
事務局 小児科の患者さんや予防接種の方には好評である。
委員 今年から定期健診で公設宮代福祉医療センターを利用するが、知り合いは以前から利用していて信頼している。
委員 以前、検診の時に内視鏡の先生が親切に対応してくれた。
委員 以前、家族が心臓のエコー検査のため来院した際に症状を説明したところ、すぐに心臓専門医を紹介してもらい処置し、大事に至らなかったことがある。

5. 閉会